

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人常盤会	代表者	施設長 高山 博文	法人・事業所の 特徴	「いこいの丘」では、ご利用様が可能な限り自立した日常生活を送れるように、ご利用者様の選択に応じて、豊かな自然に囲まれた「いこいの丘」への通いを中心として、宿泊やご自宅への訪問を組み合わせることにより、家庭的な環境と地域住民との交流の下で日常生活上の支援や機能訓練を行います。
事業所名	小規模多機能施設 いこいの丘	管理者	奥田 麻衣子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1人	3人	人	人	1人	人	6人	人	人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービス評価実施の開始時期は9月の運営推進会議を取り掛かりとしていく。</li> <li>地域かかわりシートを作成する際は、運営推進会議の中で参加委員の方々と一緒に行い、内容を検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員の個別評価や事業所の自己評価への取り組みは計画的に行うことができた。</li> <li>コロナ禍のため、今年度は一度も運営推進会議を開催することができず、改善計画に取り組むことができなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員各々で自己評価を行い、その後にミーティングを開催し、事業所自己評価に取り組んでいることが確認できました。</li> <li>運営推進会議が開催されなかったため評価しにくかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービス評価は、年間スケジュールを立て計画的に取り組んでいく。</li> <li>改善計画は、事業所の現状に即した計画を立て具体的な内容で取り組みやすい計画を立てる。</li> </ul>
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>安心、安全、快適に施設を利用いただけるように、利用者・ご家族の声を聞く機会を今まで以上に増やしていく。</li> <li>上記に関する研修を施設内研修で取り入れ、外部研修への参加も積極的に行う。</li> <li>来客に対しての門扉への気配りは継続して実施していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的に環境設定の見直しを行い、コロナ感染予防に努めた。また、利用者や家族にもコロナや季節に応じた感染症予防の啓発活動も行った。</li> <li>下半期に法人内のリモートワーク環境は整ったが、運営推進会議での活用には至らなかった。</li> <li>来客があった際は誘導や、門の開閉を行い対応することができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営推進会議をリモート会議開催してみてもどうかとの提案もいただいたが、参加委員の方々が全員リモートワーク環境にない状況のため、導入することができなかった。</li> <li>運営推進会議の報告資料は定期的に持参や郵送で受け取っていたが、施設に来訪する機会が無かったため、状況の把握が難しかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍ということもあり、環境美化だけではなく、マスク着用、消毒、換気等の継続を行うと共に、ポスター等での見える化を図り感染予防の徹底に努める。</li> <li>施設の特性上、門扉があり出入りに不自由が生じているが、来客があった際は速やかに誘導を行う。また、外部の方が立ち寄りやすいように施設内外の環境美化や、トイレ開放のポスターを目に付きやすい場所に掲示する。</li> </ul>
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域スポーツ交流会を核に地域に対し今まで取り組んでいた、挨拶や定期訪問等は継続して行っていく。</li> <li>地域との信頼関係を深め、要援護者の相談時等に、選んでもらえる施設を目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎年、地域の方々に盛況のスポーツ大会もコロナ禍で中止となり、例年のように地域と関わる機会が少なかった。</li> <li>地域の方々に参加いただけるような行事を計画していたが、コロナ禍により中止となった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域では、施設の行事に参加したい方が多いのでコロナが落ち着いたら、計画をして欲しい。</li> <li>地域の高齢者も減少し、地域に活気が無くなってしまったので、寂しく感じている。また施設行事に声をかけて欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設主催の行事の開催はコロナに左右されてしまうが、状況に応じて計画、実施を行う。</li> <li>身近な取り組みとして、地域住民への挨拶や地域内の運転徐行等の配慮を行う。</li> </ul>

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の要望を重視しながら、魅力的な活動の提供を行えるように活動に応じて職員の担当を決めて中身を充実させる。</li> <li>・活動や行事等を積極的にホームページで発信し、運営推進会議での報告も行う。</li> <li>・住民一体となって利用者を支えていくことができるように、核となる動きを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が、地域住民の一員であり続けられるように、施設サービスだけではなく、近隣住民との連携や地域資源等の活用に取り組んできた。しかし、コロナ禍であるために、先方から「介護サービスを利用されているので、コロナが落ち着くまではそちらを優先されてはどうか」と言われたケースもあった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議を開催されていないので、地域との関わりや利用者状況が分かりづらく評価できなかった。</li> <li>・コロナ禍でもあり、また利用者によって色々なケースがあり、対応も難しいと思いますが、いつもよく取り組まれていると思います。との意見もいただいた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所のサービス提供だけではなく、地域資源や社会資源を活用も取り入れ、利用者の生活が地域との繋がりを継続できるような体制を整える。</li> <li>・地域の行事には積極的に参加し、地域に頼られる事業所を目指す。</li> </ul>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域での動きや介護保険制度をはじめとする制度、サービスの情報について、住民に必要な情報を発信できるように努めていく。</li> <li>・ホームページを活用し活動状況だけではなく、積極的に情報の発信も行っていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度はコロナ感染予防の観点から、運営推進会議を中止したため、委員の方々の声を取り入れた取り組みができなかった。</li> <li>・ホームページを定期的に更新し、施設の様子や行事、避難訓練等の様子を発信することができた。住民への直接的な情報発信は行う事ができなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議が中止になったため、地域の問題や課題等を話し合い、協働した取り組みができなかった。</li> <li>・報告資料だけでは、施設の取り組みを知ることは難しく、評価しにくい状況であった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議で使用している事業所報告資料については、第三者が読んでも解りやすい書式に見直す。</li> <li>・書類だけの報告だけではなく、写真や動画等も取り入れて、事業所の取り組みが伝わりやすいようにする。</li> </ul>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火災、夜間想定（火災）、風水害、不審者対応訓練を実施する。 ※津波に関しては想定外地域</li> <li>・地域事情により、住民参加型での防災・災害訓練は困難であるが、施設の取り組みについて回覧等で周知する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年、年間スケジュールを立て計画的に防災、災害訓練を行っている。地域の防災訓練計画があれば参加したいが、過疎、高齢化、地形の問題等で、地域自体の防災訓練は行われていないとの事。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議が開催されれば、訓練等の報告の詳細を知ることができるが、会議が開催されなかったため、防災計画や具体的な訓練報告を聞くこともできなかった。</li> <li>・事業所の防災訓練に参加する事は地域の特性上難しいが、代表で町内会長が参加する事は可能である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然災害を想定した訓練だけではなく、防災意識を高めるために、研修を行い、施設内、敷地、送迎ルートや利用者自宅などの危険箇所の洗い出しを行う。</li> <li>・引き続き防災・災害の訓練を行った場合は、ホームページ等を活用し、外部に発信する。</li> </ul>